

令和7年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
高校生世代応援支援金	夢や目標があり、意欲のある若者を応援するために、部活動・クラブ活動、検定試験・資格取得、塾代などの経費を対象として、年間5万円を支給しました。 1 支給者 420人
夢・やりたいこと発見プロジェクト	夢や目標が見つけれられていない若者へ向けて、将来の目標や、やりたいことを考えるきっかけとして、体験・経験を積んでもらう「モギ社会人1年目」企画を実施しました。今回は、「若者の健康」をテーマに、(株)セブン-イレブン・ジャパン協力のもと、官民協働で実施しました。 1 実施日 7月26日、8月2日、8月23日、9月6日、9月20日 2 参加者 10人
足立ミライゼミ事業	成績上位であるものの家庭の事情などにより塾などに行けない高校生を対象に、難関大学合格を目指す無料学習塾を実施しました。 1 参加人数 1年生 28人、2年生 32人、3年生 32人
児童養護施設等の子どもへの自立支援事業	あだち子どもの未来応援基金を活用し、児童養護施設等の子どもへスーツの購入支援金3万円、退所時の自立支援金20万円を支給しました。 1 スーツ購入支援金 6人 2 退所時自立支援金 2人
足立区こども計画策定業務委託	足立区こども計画を策定するため、令和7年度に2回、審議会が開催され、9月4日に答申を受けました。計画策定作業については、業務委託をしました。
夏休み期間中における体験講座等の無料化事業 (あだちワークわーく in Summer)	夏休み期間中に区立プールや銭湯などの利用料や、区有施設で実施する体験講座等の一部について、子どもの参加費を無料としました。 1 無料化対象講座 102講座 2,893人参加 ※ 施設無料化を含めた参加者数 72,810人
子育てサロン事業	1 5月2日に出張子育てサロン「絵本シアター」をポンテポルタ千住のプロローゴ広場で実施しました。親子向け読み聞かせや、うた遊びなどを行いました。参加人数は16組35人でした。 2 0歳児とその保護者を対象としたイベント（ベビーマッサージ、ハイハイ競争、育児講座等）を56回実施し、440組934人の参加がありました。

令和7年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
こども未来創造館事業	<p>【夏休みこどもおしごとらんど】 子どもたちがプロから仕事を学び、楽しく体験する企画「こどもおしごとらんど」を開催しました。今回は22社が参加し、多岐にわたる職業体験を通じて、将来の職業選択のきっかけづくりやお金の大切さを学ぶ機会を提供しました。</p> <p>1 実施日 8月26日～8月27日 2 参加人数 延べ210人</p> <p>【参考】ギャラクシティ利用者数（4月～9月） 665,999人 （※ 西新井文化ホール 45,118人含む）</p>
文化・読書・スポーツ活動 協創推進事業 【3分野連携】	<p>主に20～40歳代の子育て世代を対象として、「読書×スポーツ」「読書×文化」「文化×スポーツ」といった分野間の連携により、それぞれの施設利用者が異なる分野へと関心・行動を広げるきっかけとなる働きかけを行うことで、新たな分野に親しむ人を増やす取り組みを実施しています。</p> <p>1 実施内容 おはなし会でのベビーヨガ、モルック体験やカルチャー体験、講座でのブックトークなど 2 実施期間 令和7年8月～12月（一部講座は期間外にも実施） 3 実施場所 15か所（生涯学習センター、地域学習センター13か所、江南コミュニティ図書館） 4 講座数等 348種・1,119回（予定）</p>
読書活動推進事業	<p>【読書分野】</p> <p>1 電子図書館事業 （1）図書館以外の身近な場所でも本に触れられるサービスを実施しました。 （2）貸出回数 15,114回（4月から9月）</p> <p>2 あだちはじめてえほん事業 子どもの読書習慣の定着、将来の社会性と学力向上に貢献するため、乳幼児健診の機会を捉え絵本を配付し、親子がふれあうことの大切さと絵本を読む楽しさを伝えました。 （1）3～4か月児健診時：健診受診時に絵本を1冊配付 配付冊数 1,991冊（4月から9月） （2）1歳6か月児健診時：健診通知に引換券を同封し区立図書館と子育てサロン・児童館・保健センター（中央・東部）で絵本と引換え 引換冊数 1,620冊（4月から9月）</p> <p>3 調べ学習用図書の配送 （1）区内小・中学校へ調べ学習用図書の配送サービスを実施しました。 （2）配送回数（4月から9月） ア 小学校 34校 119回 4,724冊 イ 中学校 16校 37回 1,714冊</p> <p>4 「りんごの棚」関連図書の購入 やさしい言葉でわかりやすく書かれた図書などを集めた「りんごの棚」に配架するための図書を購入し、読書バリアフリーに向けた取り組みを推進しました。 （1）購入図書（冊数） ア LLブック※（146冊） ※ やさしい言葉やピクトグラム、図などを使ってわかりやすく書かれた本</p> <p>5 「足立 ゆかりのひとと作品」の設置 区への愛着の形成や本に親しむきっかけづくりとするため、足立区にゆかりのある作品を集めて利用者にわかりやすく展示する「足立 ゆかりのひとと作品」のコーナーを中央図書館に設置しています。 購入図書（冊数） 36冊（4月から9月）</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
パラスポーツ推進事業 【障がい者運動・スポーツ教室】	<p>障がいのある方を対象としたダンスや軽運動、サッカーなどの運動・スポーツ教室について、令和7年度から実施会場を2会場に増やして実施しました。</p> <p>1 実施会場及び実績</p> <p>(1) 総合スポーツセンター</p> <p>ア 実施回数：20回</p> <p>イ 参加者数：延べ627人</p> <p>(2) 江北地域学習センター（新規会場）</p> <p>ア 実施回数：8回</p> <p>イ 参加者数：延べ84人</p>
大学等受験料・模擬試験料助成事業	<p>児童扶養手当を受給するひとり親家庭その他生活困窮世帯の子ども（中学校3年生、高校3年生等）を対象に、大学・専門学校の受験料や模擬試験料を助成しました。</p> <p>1 支給実績</p> <p>(1) 大学等受験料 延べ15人</p> <p>(2) 模擬試験料（高校3年生等） 延べ3人</p> <p>(3) 模擬試験料（中学3年生） 延べ5人</p> <p>2 支給額</p> <p>(1) 大学等受験料 458,000円</p> <p>(2) 模擬試験料（高校3年生等） 23,400円</p> <p>(3) 模擬試験料（中学3年生） 21,600円</p>
大学生等の修学・就職支援事業	<p>国の修学支援新制度で第Ⅰ区分を受けている生活困窮世帯の子どもを対象に、大学・専門学校への進学から卒業までの必要な経費（パソコン本体代、教材費、就職活動に係るスーツ代等）について支援金を給付しました。</p> <p>1 支給実績</p> <p>(1) 教材費等購入支援 延べ40人</p> <p>(2) 就職準備支援 延べ38人</p> <p>2 支給額</p> <p>(1) 教材費等購入支援 4,943,169円</p> <p>(2) 就職準備支援 1,049,082円</p>
あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト（ASMAP）の推進事業（妊産婦支援事業、こんにちは赤ちゃん訪問事業、3～4か月児健診事業）	<p>保健師等による妊婦全数面接をはじめ、産後ケア、赤ちゃん訪問、3～4か月児健診、1歳児アンケート等により、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない支援を実施しました。特に支援が必要な妊産婦や家庭には、個別訪問などを通してその人に寄り添った適切なケアを行いました。</p> <p>令和7年度上半期からの新規事業として、あだち出産・子育て応援事業（妊婦のための支援給付）による計10万円の現金支給、新たに開設した「すこやかプラザ あだち」でのデイサービス型産後ケア、自宅へ助産師が伺い母親の心身ケアや育児支援を行う訪問型産後ケアを開始しました。</p> <p>令和7年度上半期からの拡充事業として、待木医院、東京女子医科大学附属足立医療センターが宿泊型産後ケアとして、長門クリニックが日帰り型産後ケアとして追加されました。</p> <p>1 スマイルママ面接（妊婦全数面接）実施及びこども商品券配付人数 2,190人</p> <p>2 あだち出産・子育て応援事業（妊婦のための支援給付）件数 妊娠分 2,814件 出産分 1,558件</p> <p>3 特に指導・支援が必要と判断した妊婦に対し保健師が訪問した人数 215件</p> <p>4 「こんにちは赤ちゃん訪問」訪問実施人数 延べ2,256人</p> <p>5 ファーストバースデーサポート（1歳児アンケート） こども商品券配付人数 2,055人</p> <p>6 デイサービス型産後ケア利用人数（すこやかプラザ あだち実施分含む） 307人</p> <p>7 医療機関型産後ケア利用人数（宿泊型・日帰り型） 322人</p> <p>8 訪問型産後ケア利用人数 282人</p> <p>9 低所得妊婦に対する初回産科受診料助成件数 10件</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>予防接種事業 【带状疱疹ワクチン定期接種補助事業】</p>	<p>国の定期接種化の方針により、免疫力の低下によりリスクが高まる高齢者に带状疱疹の発症と発症による合併症を予防するため、接種費用の全額を補助を開始しました。</p> <p>1 対象者 65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳 ※ 100歳以上は令和7年度に限り全員対象 ※ 60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障がいがある方も対象</p> <p>2 接種回数 生ワクチンの場合 1回 不活化ワクチンの場合 2回</p> <p>3 補助額 接種費用の全額</p>
<p>ユニバーサルデザイン推進事業</p>	<p>1 「足立区ユニバーサルデザイン推進計画 中間検証・後期実施計画」に基づき、令和6年度に実施した個別施策について、自己評価を行いました。</p> <p>2 今年度も各担当部署で上記計画の年度別計画に基づき、個別施策を実施しています。</p>
<p>教育政策管理事務 【小学校図書館支援員の派遣】</p>	<p>民間事業者の専門的なノウハウを活用し、学校図書館の環境整備、読書活動の推進など、教員と連携しながら、学校図書館の活用充実に向けた支援を行いました。令和7年度は新たに22校の小学校を対象に派遣日数を年間90日から年間180日に拡充し、区内小学校全校の配置日数拡充を完了しました。</p> <p>1 実施校 小学校全67校 2 令和7年度派遣日数拡充校 22校（令和5年度から開始し、全校に拡充完了） 3 拡充内容 年間90日（概ね週2日）→年間180日（概ね週4日）</p>
<p>学校ICT推進事業 【授業支援システムの導入】</p>	<p>区立全小中学校（102校）を対象に、授業支援システムを導入しました。児童・生徒に貸与したChromebookの画面を教員がモニタリングしたり、画面共有や画面ロック機能を活用することが可能となりました。</p> <p>教員は児童・生徒の習熟度を把握し個々に応じた支援や、作品や考えを学級内に共有することによる協働学習の推進等に活用を図っています。</p>
<p>学校ICT推進事業 【デジタル採点システムの導入】</p>	<p>区立全中学校（35校）を対象に、要望があった学校にデジタル採点システムを導入しました。結果、申請があった35校中34校に導入しました。</p>
<p>学力向上対策推進事業 【多層指導モデル（MIM）】</p>	<p>学習の基礎となる「流暢な読み」の獲得を目指し、全区立小学校1年生各クラスの学習や活動において、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援を行うとともに、教員を対象にMIM研修会を2回実施しました。</p> <p>1 参加者 第1回98人・第2回87人 2 実施方法 集合型</p>
<p>学力向上対策推進事業 【A Iドリル】</p>	<p>A I機能による個別最適な学びを通して、児童・生徒一人ひとりのつまずきを効果的に解消し、基礎学力の定着を図りました。</p> <p>1 対象 小学1年生～中学3年生 2 1人あたり平均解答数 1,532問（4～9月合計）</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
学力向上対策推進事業 【中1夏季勉強合宿】	算数・数学のつまづきを解消することを目的として、中学1年生を対象に、宿泊形式、もしくは学校への通所形式で、小・中学校教員がマンツーマン指導を行いました。 1 実施期間 【宿泊型】8月5日～8月7日 【通所型】各校で、夏季休業中の5～8日間程度を設定 2 参加人数 【宿泊型】29人（14校） 【通所型】316人（21校）
学力向上対策推進事業 【足立はばたき塾】	家庭の事情などにより塾等の学習機会が少ないが、成績上位で学習意欲が高く、将来の夢の実現に向けて難関高校等への進学を目指す中学3年生を対象に、民間教育事業者を活用して、難関高校等受験対策講座を実施しました。 1 参加生徒数 78人 2 定期講座（土曜日実施） 22回を予定通り実施 3 集中講座（夏季休業期間）10回を予定通り実施（令和7年9月末時点）
学力向上対策推進事業 【小中連携事業】	小学校から中学校への円滑な移行と児童・生徒の学力定着のために、各中学校区を単位とした連携校が講師を招聘した研修を行いました。 実施校 全小・中学校 1 外部講師招聘校数 25校（102校中） 2 外部講師招聘グループ数 23グループ（35グループ中） 3 外部講師招聘活動延べ回数 42回
学力向上対策推進事業 【英語マスター講座】	一定レベル以上の英語力があり、かつ英語を学ぶことへの強い興味・関心と、自らの英語力向上への高い意欲を有する中学生を対象に、オンライン英会話を活用して英語4技能5領域（「聞くこと」「読むこと」「話すこと【やり取り】」「発表」）「書くこと」）を伸ばすための委託事業を実施しました。 1 参加生徒数 113人 2 火曜・水曜・木曜・金曜に2クラスずつ計8クラスで実施 3 各クラス12回～14回実施（令和7年9月末時点）
学力向上対策推進事業 【大学連携事業】	児童・生徒の英語力向上を目的として、明海大学との協定に基づく連携事業を展開しました。 本事業では、大学教授による教員への指導を通じて教員の指導力向上を図るとともに、児童・生徒が日々の授業で習得した英語力を発揮できる機会を創出しました。 1 大学教授による中学校授業改善支援（1回） 2 留学生が中学生と交流する交流学习事業の実施（1校）
学校教育充実事務 【不登校未然防止事業】	不登校を未然に防ぐため、落ち着いた空間で学習や生活ができる「SSR（スモールステップルーム）」を整備しています。 令和7年度は新たに6校を開設し、計10校で支援員が学習支援や相談にあたっています。 令和7年度：6校開設（第五中学校、第十二中学校、新田中学校、鹿浜菜の花中学校、東島根中学校、西新井中学校）
学校教育充実事務 【部活動指導の外部委託試行事業】	新田エリアをモデル地区に選び、プロサッカーチームによる部活動指導を実施しています。生徒が専門的な指導を受けられる環境を整え、部活動の充実を図っています。

令和7年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
学校教育充実事務 【キャリア教育支援事業】	<p>中学校キャリア教育において、地元企業の出前講座や体験施設での活動など、新しいメニューを追加しました。</p> <p>実施予定校：4校（第十一中学校、新田中学校、洲江中学校、伊興中学校）</p>
医療的ケア児支援事業	<p>区立保育園、区立小学校に在籍する医療的ケア児を対象に、支援体制を拡充しました</p> <p>1 区立保育園 朝夕保育時間帯の支援を拡充 5園 4人</p> <p>2 区立小学校 希望在籍校全校での支援へ拡充 8校 10人 (令和7年9月末時点)</p>
不登校児童・生徒に対する支援事業	<p>不登校の未然防止を図るため、各小中学校に登校サポーターを派遣し、家庭へのお迎えや学校での別室を利用する児童・生徒への支援を行いました。</p> <p>1 登校サポーター 161人</p> <p>2 対象児童・生徒 お迎え支援 25人 別室登校支援 367人 (令和7年9月末時点)</p>
不登校児童・生徒に対する支援事業	<p>主に長期の不登校児童・生徒の自宅に家庭教師を派遣し、寄り添った学習支援を行いました。</p> <p>1 小学生利用 25人</p> <p>2 中学生利用 31人 (令和7年9月末時点)</p>
不登校児童・生徒に対する支援事業	<p>私立学びの多様化学校に在学する小・中学生の保護者に対して授業料の一部（年間授業料の2分の1以内かつ上限30万円）を助成しました。</p> <p>1 小学生 3人</p> <p>2 中学生 31人 (令和7年9月末時点)</p>
中学校運営管理事業（中学校教科書採択に伴う教師用教科書・指導書の購入）	<p>令和7年度の中学校教科書改訂に伴い、教師用教科書・指導書を購入しました。</p> <p>1 教科書 支出額 2,953,368円</p> <p>2 指導書 支出額 96,686,150円</p>
育英資金事業	<p>1 経済的な理由等で返済が困難な方に対して、返済猶予を実施しました。 ※ 募集期間：4月1日～12月15日 返済猶予：59人</p> <p>2 奨学金返済支援助成の交付決定者に対して、助成金を支給しました。 支給件数：10人</p> <p>3 育英資金一部償還免除の対象者に対して、一部償還免除を行いました。 免除件数：7人</p> <p>4 給付型奨学金（令和8年度奨学生）について、募集を行いました。 ※ 募集期間：6月20日～7月18日</p> <p>5 給付型奨学金の奨学生募集に際し、一次選考を目的として、応募者の一部に対して一斉テストを実施しました。 テスト実施日：8月23日</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
奨学金返済支援助成事業 (社会人)	奨学金の返済にかかる経済的負担軽減のため、社会人を対象とした奨学金返済支援助成の募集を行いました。 ※募集期間 9月1日～10月15日
小・中学校給食業務運営事業 【区立小・中学校の給食費無償化】	子育て支援策の一環として、区立小・中学校の給食費無償化を実施しました。 1 対象者数(令和7年4月7日現在) (1) 小学校 28,628人 (2) 中学校 13,316人(夜間学級の生徒を含む。)
小・中学校給食業務運営事業 【おいしい給食の推進】	1 児童・生徒の食に対する意識や食べる意欲の向上を図るため、小・中学校全校で喫食時間の確保や食育に取り組む「もりもり給食ウィーク」を実施しました。 実施日: 6月16日～6月20日 2 「これが食べたい! 魚を使った給食メニュー」をテーマとし、給食メニューコンクールを実施しました。 応募総数: 小学校4,696作品・中学校2,747作品 計: 7,443作品
自然教室事業	小学5・6年生と中学1年生を対象に、自然や地域文化に親しみ、様々な体験をする自然教室を2泊3日で実施しました。 1 国立(赤城・那須甲子・磐梯)自然教室(小学5年生): 40校実施 2 日光自然教室(小学6年生): 47校実施 3 魚沼自然教室(中学1年生): 25校実施
体験学習推進事業	区内大学と連携して、小中学生と大学生との交流や学習意欲向上を図る体験活動を実施しました。 1 中高生のためのアート講座(中高生) 東京未来大学 6月29日 31人 2 科学ものづくり体験教室(小学生) 東京電機大学 夏休み期間 188人 3 体験1日大学生(中学生) 帝京科学大学 8月23日 80人 4 enjoy夢の体験教室(小学生) 帝京科学大学 8月23日 96人 5 大学で学ぶグラフィックプログラミング教室(中学生) 東京電機大学 9月27日 15人
放課後子ども教室推進事業	地域の方々の協力により、小学校施設(校庭や教室など)を活用し、児童の放課後の安全安心な居場所を提供しました。 1 実施校 小学校67校 2 実施日数 延べ4,798日(時期及び期間は各校による。) 3 参加人数 延べ238,073人
青少年対象の事業および指導者の育成・支援事業	ジュニアリーダー研修会を修了した区内在学・在住の小学6年生およびジュニアリーダースーパー研修会を受講している区内在学・在住の中学生を対象に、国立中央青少年交流の家(静岡県御殿場市)で宿泊キャンプを実施しました。 1 実施期間 8月11日～8月13日 2 参加者 106人

令和7年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
幼児教育推進事業・家庭教育推進事務	<p>1 幼児教育研修 教育・保育の質の向上のため、幼稚園教諭・区内保育従事者等を対象に人権や年齢別の担任・運動遊び等の研修、さらに小学校教員も対象に含めた接続期教育研修を開催しました。 (1) 実施回数 54回 (2) 参加者 2,843人</p> <p>2 幼保小連携活動 教員・保育者間の相互理解を深め、子どもたちのスムーズな小学校就学のため、区内13ブロック代表校・園からなるブロック担当者会議を実施し、各ブロック会議や連携活動（体験給食・学校探検等）を行いました。</p> <p>3 生活リズム定着推進事業 区内の5歳児（年長児）及び小学一年生（配付希望のあった小学校）に対して、それぞれの年齢に応じた「早寝・早起き・朝ごはん」に関する啓発物を製作し配付しました。 (1) 5歳児（年長児）配付数 約4,300冊 (2) 小学一年生配付数 約2,900冊</p>
就学前教育・保育施設の質の維持・向上	<p>区内就学前教育・保育施設を対象に、指導検査及び巡回訪問を実施しました。</p> <p>1 指導検査 (1) 実施施設数 84か所 (2) 実施期間 5月20日～9月30日</p> <p>2 巡回訪問 (1) 実施施設数 234か所 (2) 実施期間 5月2日～9月30日</p>
学童保育室運営事業【人件費】	<p>1 発達支援児の受け入れを支援するため、該当児童の在籍数に応じた補助から、加配職員の補助に変更するとともに、該当児童の対象を拡大しました。</p> <p>2 在籍児童が少ない民設学童保育室の運営を支援するため、次のとおり補助を見直し、拡充しました。 (1) 経営支援加算を新設しました。 (2) 管理費・光熱水費等施設維持経費の補助について、各月の在籍児童数に応じた補助から、各学童保育室の定員に応じた補助に変更しました。 (3) 児童数に応じた人件費の補助を一律の補助単価に見直しました。 (4) 児童加算の基準を変更しました。 (各月在籍児童数25人以下の場合も補助を支給)</p> <p>3 指定管理学童保育室及び民設学童保育室の人件費を見直しました。 (時給単価を1,210円から1,298円に増額)</p>
学童保育室運営事業【質の向上】	<p>1 全学童保育室で1回目の自己評価を行いました。</p> <p>2 学童保育室25施設の実地調査を行いました。</p> <p>3 学童保育室職員対象に計10回の研修を行いました。（参加者延べ人数999人）</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
とうきょう すくわくプログラム推進事業	<p>各保育施設的环境や強みを活かしながら、乳幼児の「伸びる・育つ（すくすく）」と「好奇心・探究心（わくわく）」に向けた探究活動の実践を応援する『とうきょう すくわくプログラム推進事業』を区内就学前施設で実施しています。</p> <p>実施園数 56園 内訳)区立保育園 3園 区立認定こども園 1園 公設民営園 6園 私立保育園 29園 小規模保育 9園 認証保育所 8園</p>
私立保育園の運営費助成事業 （国の公定価格上昇に基づく保育士等の処遇改善）	<p>区内私立認可保育園を対象に公定価格等を助成しました。</p> <p>1 園児数 延べ52,708人（113か所） 2 実施期間 4月1日～9月30日 3 支出額 7,002,936千円（公定価格部分）</p>
私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業 （預かり保育助成金補助）	<p>私立幼稚園を利用する方を対象に、預かり保育料助成金を拡充することで（日上限額450円を撤廃、8月のみ月上限額を24,000円に拡充）、さらなる負担軽減を実施しました。</p> <p>1 利用人数 1,758人（4月～6月） 2 支給金額 35,533,540円（4月～6月）</p>
学童保育室運営事業 【既設学童保育室の定員拡充】	<p>令和6年度に民設学童保育室を公募した地域のうち、待機児童が特に多い地域内の既存校内学童保育室で、受入拡大を令和7年度限定で実施しました。</p> <p>1 綾瀬小学校内学童保育室（受入可能数165人→195人） 2 江北小学校内学童保育室（受入可能数55人→95人） 3 千寿小学校内学童保育室（受入可能数55人→85人）</p>
学童保育室大規模改修・開設事務	<p>【公設学童保育室】 1 栗島地域及び古千谷地域で学童保育室が閉室したため、代替施設として栗島小学校及び古千谷小学校に学童保育室を開室しました。 2 小学校に働きかけ、余裕教室を活用し校内学童保育室の整備に取り組みました。</p> <p>【民設学童保育室】 待機児童が多い4つの地域に民設学童保育室を4室開設し、それぞれ40人の定員増を図りました（合計160人の定員増）。</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容
防犯活動支援事務 (防犯対策品購入費用助成)	防犯対策品を購入・設置した区民に対し、令和7年6月2日から対象品目41種の購入・設置費を補助しました。 ※ 予算の限りで終了 1 実施期間 6月2日～9月16日 2 申請件数 1,911件
防犯活動支援事務 (自転車盗対策)	自転車盗対策として、以下の事業を実施しました。 1 6月2日より区内都立高校9校に通う生徒に対して、区内マクドナルドと連携し、自転車の施錠の習慣化及び施錠意識向上を目的とした「自転車力ギかけありがとうキャンペーン」を開始しました。 2 自転車を盗もうとする人に対して「攻める防犯」(犯罪者の心理を逆手にとり、犯罪機会を減らすための積極的な防犯活動)を活用した警告札(「セメタグ」)をし、区内各警察署と連携し、盗難多発地域において、無施錠自転車への取付を実施しました。 3 若年層への自転車盗対策としてスマートフォンと連携した自転車シリnder錠「スマートロック」を購入し、区内都立高校に通う生徒約17人に取り付けを行い実証実験を実施しました。
防犯活動支援事務 (特殊詐欺対策)	特殊詐欺対策として、以下の事業を実施しました。 1 有名声優を起用した音声アナウンスで注意喚起を実施しました。 2 バスの車体広告を活用し、特殊詐欺への注意喚起を実施しました(6路線)。 3 バスの車内音声を活用し、特殊詐欺への注意喚起を実施しました(6系統)。
防犯活動支援事務 (防犯パトロール事業)	「見せる防犯」の強化及び区民の体感治安向上を図るため、青色パトによる区内防犯パトロール業務及び客引き行為等防止指導・啓発業務を包括的に実施しました。 1 青色パトによる区内防犯パトロール業務 区内全域にて、365日24時間、常時4台でパトロールを実施しました。 2 客引き行為等防止指導・啓発業務 重点警備地区(竹の塚・千住・綾瀬)にて、午後6時～午前0時の間、重点警備を実施しました。
防犯活動支援事務 (万引き対策)	万引き対策として、以下の事業を実施しました。 1 万引きへの警告を記載したシートを作成し、区内各警察署と連携し、区内中小規模店舗へ配布しました。 2 万引き被害が発生している区内中小規模の店舗に対し、店内用防犯カメラ、店外用防犯カメラ、ゲート式万引き防止システム、A Iシステム、商品タグ等を対象とした万引き対策補助金を実施しました。 (1) 実施期間 8月1日～(3月31日まで) (2) 申請件数 1件
防犯活動支援事務 (侵入盗難対策)	侵入盗難対策として、センサーライト及び防犯フィルムの無償配布を実施するとともに、侵入盗難発生件数の多い地域には青色パトを活用した出張配布も実施しました。 1 センサーライト 申請件数 1,442件(うち、出張配布で93件) 2 防犯フィルム 申請件数 1,369件(うち、出張配布で92件)
防犯活動支援事務 (ながら見守りタクシー広告委託)	ながら見守りのラッピングがされたタクシーの走行を開始し、区民への制度周知を実施しました。 1 走行開始日 5月31日 2 走行台数 3台 3 走行日数 123日

令和7年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容
ジェネリック医薬品普及事業	ジェネリック医薬品の普及・啓発を図るため、国民健康保険加入時に、案内リーフレットや、ジェネリック医薬品希望シールを配布しました。 1 パンフレット・希望シール作成経費 1,038千円
産前産後期間の国民健康保険料減額制度	出産する被保険者の産前産後期間相当分（単胎の場合4か月分、多胎の場合6か月分）の国民健康保険料を減額しました。 1 軽減人数 257人 2 軽減総額 7,941,904円
町会・自治会活動支援事務	単一の町会・自治会や、複数の町会・自治会で構成される地区町会・自治会連合会等への運営助成を行ったほか、会館整備（修繕）、掲示板の設置や活性化用物品購入等に対して助成しました。 1 町会・自治会運営助成（416件） 90,332千円 2 地区町会・自治会連合会運営助成（25件） 7,500千円 3 掲示板設置費用の助成（11件） 1,628千円 4 活性化用物品購入費用の助成（20件） 1,616千円 5 加入促進及び子ども向け地域活性化事業助成 （1）加入促進チラシ（3件） 448千円 （2）子ども向けイベント（5件） 1,095千円 6 会館整備等費用の助成 （1）会館整備（1件） 7,920千円 （2）法定手続（1件） 284千円 7 会館等賃借料及び借用施設の使用料助成（8件） 1,394千円
孤立ゼロプロジェクト推進事業	地域における見守り活動を推進し、区民が社会的孤立状態になることを防止するための取組みを実施しました。 1 高齢者実態調査 （1）調査実施団体数 17団体（調査中含む） （2）調査実施世帯数 1,541世帯（調査中含む） （3）地域社会や支援につながった世帯数 147世帯 2 わがまちの孤立ゼロプロジェクト（自主的な見守り活動） （1）登録団体数 158団体 （令和7年9月30日現在。上半期：新規登録32団体、辞退0団体）

令和7年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
包括的相談支援事業	<p>「すこやかプラザ あだち」の開設（4月21日）に伴い、係の一部を移転し、「本庁舎別館」と2拠点での「まるごと相談」を開始しました。 属性や世代、内容を問わず、「どこに相談してよいか分からない困りごと」や「家族が抱える複数の悩み」等を断らずに受けとめ、庁内各所管・庁外関係機関とともに支援を実施しました。</p> <p>【包括的相談支援実績(4月～9月)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 福祉まるごと相談課での相談件数 延べ4,819件 (うち新規 1,200件 アウトリーチによる相談 227件) 出張総合相談会（東京芸術センターで開催） <ol style="list-style-type: none"> 開催回数 2回 開催期間 12日間（6月9日～14日、9月8日～13日） 相談受付件数 延べ199件
包括的相談支援事業	<p>複合・複雑化した個別ケースについて、各分野の専門かつ様々な視点を持って課題を解きほぐし、支援策を見い出すため、多機関協働による支援会議を開催しました。</p> <p>【多機関協働実績(4月～9月)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 会議構成 庁内6部16課＋足立区社会福祉協議会の職員 支援会議の開催回数 6回（月1回開催） 支援会議の検討ケース数 延べ21件 個別ケースの状況に応じて、実際に支援に携わる機関に参加者を絞った「中心的に関わる機関による支援会議」を随時開催（7回） 検討・支援過程を「個別事例集」としてまとめ、全庁に共有
ひきこもり支援事業	<p>セーフティネットあだち（ひきこもり支援）の学びピア21への移転に伴い、内装を含めた全面リニューアルを行いました（4月1日リニューアルオープン）。 メタバース（インターネット上の仮想空間）を活用したオンライン居場所支援を7月から開始し、対面（リアル）での支援と併用しながら、ひきこもり本人が安心して過ごせる・話せる居場所支援を実施しました。</p> <p>【セーフティネットあだち実績(4月～9月)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ひきこもり相談件数 延べ331件（うち新規 73件） 居場所利用件数 延べ418件（登録者 40人） 居場所イベント 映画鑑賞会、モルック大会など（4月以降毎月1回開催） メタバースを活用した居場所支援 <ol style="list-style-type: none"> 開催頻度 月2回開催（第1・第3火曜日） 参加者数 延べ11人 登録者数 16人（本人のほか家族、関係者を含む）

令和7年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容
地域づくり事業	<p>重層的支援体制整備事業の一環として、令和7年4月から、新たに足立区社会福祉協議会に「地域福祉コーディネーター」を2人配置し、「地域づくり事業」を開始しました。</p> <p>互いに支えあう地域づくりを推進するため、コーディネーターが地域に出向き、自らの存在と重層的支援の理念を広げながら、ネットワークの構築を進めました。</p> <p>【地域づくり事業実績（4月～9月）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 コーディネーターによる訪問件数 延べ114件 2 重層的支援体制整備事業説明会の開催 <ol style="list-style-type: none"> （1）開催回数 1回 （2）参加者数 157人 3 担い手リスト（地域づくり事業の協力・共感者）登録数 93団体
社会福祉法人運営助成事業 【重度人件費加算】	<p>区内で身体・知的障がい者通所施設を運営する社会福祉法人およびNPO法人を対象に、重度障がい者の受け入れに必要な職員の配置に係る人件費の補助単価を見直し拡充しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 単価（職員1人） 月額178,000円→198,800円 2 対象法人 7法人 3 上半期支払実績 409,306,457円
障がい者施設運営委託事務 （障がい者施設指定管理委託料の見直し）	<p>区が運営を委託している障がい福祉施設の委託料について、最低賃金上昇分を指定管理委託料の人件費相当分に反映するために増額しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象施設 4施設 2 上半期支払実績 250,024,702円
障がい者福祉手当の支給事業 【障がい者福祉手当の支給】	<p>障がい者福祉手当の手当額の一部を令和7年4月分から増額し、対象者の方に支給しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 手当額 <ol style="list-style-type: none"> （1）月額15,500円（変更なし） （2）月額 4,000円→月額 7,750円 2 支給額 1,034,304,250円 3 認定者数 10,508人（支給停止者を除く）
介護・障がい福祉サービス等事業所職員家賃支援事業	<p>不足している福祉人材の確保及び定着支援のため、区内介護サービス及び障がい福祉サービス等事業所に勤務する若手職員の家賃の一部の補助を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 申請人数（令和7年9月末現在） <ol style="list-style-type: none"> （1）介護 28人 （2）障がい福祉 31人

令和7年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
<p>食べてフレイル予防事業 【高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施】</p>	<p>通いの場（住区センター等）40会場において、60歳以上の高齢者に対して栄養講座を実施しました。</p> <p>※ 住区センター等40会場（中央本町、青井、綾瀬、伊興、入谷、梅島、桜花、扇、大谷田、大谷田谷中、押皿谷、加賀、栗原北、弘道、江北コミュニティ、五反野コミュニティ、佐野、鹿浜、島根、神明、千住あずま、千住河原町、千住本町、千住柳町、東和、舎人、長門、西新井栄町、西新井本町、西伊興、花畑、花保、東伊興、平野、洲江、保塚、南花畑、六木、本木関原、鹿浜いきいき館）</p> <p>1 栄養講座 40回 2 参加者 1,117人</p>
<p>介護予防事業</p>	<p>高齢者の健康寿命の延伸を図るため、区内全域で様々な介護予防事業に取り組みました。</p> <p>1 はつらつ教室（教室型）（実人数） 元気な高齢者向けに室内で運動・口腔・栄養などのフレイル予防が学べる教室を開催しました。 【会場：17か所 回数：64回 参加者：373人】</p> <p>2 はつらつ教室（プール型）（実人数） 水中ウォーキングをメインとした健康体力づくりなどの教室を開催しました。 【会場：3か所 回数：3回 参加者：56人】</p> <p>3 パークで筋トレ（延べ人数） 専門指導員の指導のもと、公園や広場を利用して、安全・気軽に健康体力づくりができる教室を開催しました。 【会場40か所 回数：383回 参加者：10,752人】</p> <p>4 ウォーキング教室 歩き方の基礎を学んだり、区内外のコースを気軽に歩きながら健康体力の維持・向上を目指す教室を開催しました。 ※ 実績値については下半期に年間累計を記載</p> <p>5 はじめてのフレイル予防教室（実人数） 介護予防チェックリストの結果、何らかの支援が必要と判定された方に対して、体力測定、筋力アップ、口腔・栄養指導などの講座（1クール＝全12回実施）を開催しました。 【会場：26か所 回数：32クール 参加者：295人】</p> <p>6 みんなで元気アップ教室（実人数） 自主グループ立上げを目的とした教室（1クール＝全10回）を開催しました。 【会場：26か所 回数：29クール 参加者：264人】</p> <p>7 元気アップサポーター養成研修（実人数） グループ立ち上げや運営に興味がある方向けに、グループ活動継続のコツを学ぶ教室（1クール＝全8回）を開催しました。 【会場：5か所 回数：5クール 参加者：44人】</p> <p>8 はつらつ測定会（延べ人数） 自分の健康状態を気軽に知ることを目的に、自主的な介護予防活動のチェックができる測定会を実施しました。 【毎月定期開催 会場：14か所 回数：84回 参加者：525人】</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
複合介入型はつらつ高齢者促進事業	<p>ICT技術を活用し、より多くの高齢者が気軽に「いつでも、どこでも、誰とでも、お一人でも、何回でも」介護予防・認知症予防に取り組める環境を整備しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あだち脳活ラボ より多くの高齢者が、気軽に楽しみながら介護予防や認知症予防に取り組めるよう作られた足立区第2のLINE公式アカウントを運用しました。 【友だち数：4,461人】10月15日時点 2 登録サポート会 あだち脳活ラボの登録サポートや各コンテンツ利用方法を学ぶ集合型スマホ教室を実施しました。 【実施回数：30回 参加者数118人】 3 スマホよろず相談 あだち脳活ラボの登録者向けのスマホ操作全般に対する個別相談を行いました。 【実施回数：27回 参加者数96人】 4 あだち脳活ラボ専用端末（機能制限付きスマホ）の無償貸与 あだち脳活ラボの利用に意欲があるがスマホを保有していない高齢者を対象に、スマホ端末およびこれに付随する付属品を貸与し、併せてソフトウェア、通信サービス等を提供しました。 【スマホ貸与者数：41人】4月1日時点
介護人材の確保・定着事業 心身障がい者等の就労促進事業 （介護人材確保総合事業・あだち福祉人材就職フェア）	<p>介護・障がい福祉サービス等の仕事に興味がある求職者を対象に、相談・面接会をハローワークと共催で実施しました。</p> <p>【第1回】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施日時 令和7年7月30日 午前10時30分から午後3時まで 2 会場 シアター1010 ギャラリー 3 出展事業者数 介護：28事業者、障がい福祉：5事業者 4 ブース来場者数 介護：218人、障がい福祉：58人
住居確保給付金支給事業 【転居費用】	<p>収入が大きく減少し、家賃が安い住宅に転居する必要がある方に、家計改善の支援において、転居によって家計が改善すると認められることなどを要件として、転居費用の補助を新設しました。</p> <p>※ 法改正により、令和7年4月1日から実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 支給額上限例 単身世帯：279,200円 2 支給世帯数（令和7年4月～9月） 3世帯 3 支給合計金額（令和7年4月～9月） 569,095円
がん検診事業 【子宮頸がん検診30歳無償化事業】	<p>子宮頸がんは30歳代からり患率が上昇する傾向にあることから、受診のきっかけとし、早期発見・早期治療につなげることを目的として、これまで区の子宮頸がん検診受診歴がない30歳女性（令和8年3月末時点）の検診受診費用を無償化しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 受診者 184人（9月30日時点）
健康リスタート事業	<p>体調の変化を自覚し始める60歳の区民を対象に、健康チェック機器を利用し自身の健康状態に「気づき」、生活習慣の行動変容に向けて「学び・体験」し、仲間と「実践」できる「60歳からの健康リスタート教室」を開催しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会場 すこやかプラザ あだち 2 回数 14回 3 参加者 280人

令和7年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容
こころといのちの相談支援事業 【思春期の自殺対策等のための空床確保事業】	令和7年4月1日より、児童・生徒の自殺未遂や自傷行為等への対応として、区が精神科医療機関に空床（ベッド）を確保し、精神科専門医が入院が必要と判断した場合にいつでも入院できる事業を開始しました。 9月末現在利用実績は出ていませんが、引き続き関係所管等と連携し必要な時に速やかに活用できるよう運用していきます。
動物愛護衛生事業	飼い主のいない猫と飼い猫を対象に不妊去勢手術費の補助を実施しました。 1 猫の不妊去勢手術費助成（一般区民向け） （1）飼い主のいない猫 160件 （2）飼い猫 273件 2 動物愛護相談支援窓口（地域猫活動協力員向け） （1）飼い主のいない猫 94件
省エネ・創エネ推進事業 【省エネ・創エネ補助金】	省エネ活動や再生可能エネルギーの活用を促進し、地球にやさしい脱炭素社会を実現するため、各種補助を行いました。 ＜交付件数及び金額＞ 1 太陽光発電システム設置費補助金 交付件数 149件（受付件数 356件） 金額 30,391,000円 2 電気自動車等購入費補助金 交付件数 177件（受付件数 207件） 金額 17,540,000円 3 集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金 交付件数 88件（受付件数 89件） 金額 16,688,000円 4 蓄電池設置費補助金 交付件数 203件（受付件数 508件） 金額 10,107,000円 5 省エネリフォーム補助金 交付件数 270件（受付件数 285件） 金額 13,253,000円 6 ZEH・東京ゼロエミ住宅補助金 交付件数 56件（受付件数 60件） 金額 15,829,000円 7 再エネ100電力導入サポートプラン協力金 交付件数 60件（受付件数 75件） 金額 1,200,000円 8 家庭用燃料電池システム設置費補助金 交付件数 41件（受付件数 41件） 金額 2,050,000円 9 戸建住宅向け電気自動車等用充電設備設置費補助金 交付件数 16件（受付件数 16件） 金額 400,000円 10 節湯型シャワーヘッド購入費補助金 交付件数 47件（受付件数 51件） 金額 141,000円 11 節水型トイレ設置費補助金 交付件数 9件（受付件数 9件） 金額 270,000円 12 低公害車買換え支援事業利子補給金等 交付件数 0件 金額 0円 13 気候変動適応対策エアコン購入費補助金 交付件数 259件（受付件数 393件） 金額 17,059,000円
環境学習推進事業【区立小・中学校への再生可能エネルギー導入事業】	事業者との協定に基づき、区の初期費用無しで、学校に太陽光パネル等を設置しました。 1 対象校 平野小学校 2 電力供給開始時期 令和7年5月から

令和7年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容
3R推進事業 【生ごみ処理機・コンポスト化容器購入費補助金】	<p>ごみの減量に向け、生ごみ処理機・コンポスト化容器への購入費補助を行いました。</p> <p>1 交付決定件数 568件</p> <p>2 金額 13,560,800円</p>
3R推進事業 【家庭用廃食油回収事業】	<p>脱炭素化と再資源化の促進を図るため、家庭から排出される食用油の回収を実施しました。</p> <p>【回収実績】</p> <p>1 回収量 1,066ℓ</p> <p>2 回収拠点 6か所</p> <p>3 回収日</p> <p>(1) 都度回収 毎月第3土曜日 午前9時00分～正午まで</p> <p>(2) 常設回収 月～金曜日 午前8時30分～午後5時00分（7月から実施）</p>
資源化物行政回収事業 【プラスチック分別回収周知経費】	<p>令和8年4月から開始するプラスチック分別回収区内全域実施に向けて、周知活動に取り組みました。</p> <p>1 区内を走る都営バスに周知用ポスターを掲出</p> <p>(1) 実施時期 令和7年9月末から約6か月</p> <p>(2) 掲出台数 75台</p> <p>2 モデル地区（千住、新田、小台・宮城地域）以外の区内全戸に周知チラシを配布</p> <p>(1) 配布時期 令和7年8月</p> <p>(2) 配布枚数 305,000枚</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
エリアデザインの推進	<p>1 綾瀬エリア 旧こども家庭支援センター跡地近隣の小・中学校、高校等の児童及び生徒、PTA関係者等、まちづくり協議会会員、あやセンターぐるぐる活動者等を対象に、旧こども家庭支援センター等跡地活用に係る「憩いの場」を考える意見交換会を実施しました。 (1) 参加者 延べ60人 (2) 実施期間 8月3日、8月31日、9月28日</p> <p>2 西新井・梅島エリア 西新井駅東口の通行人を対象に、西新井公園周辺地区まちづくり計画と西新井公園基本構想の周知及びまちづくりに対する意見聴取をするため、オープンハウス型説明会を開催しました。 (1) 参加者 延べ121人 (2) 実施期間 6月15日、6月16日</p> <p>3 千住エリア 千住エリアデザインの策定に向けてアンケート及びヒアリングを行いました。 (1) 千住エリア内の居住者を対象とした無作為抽出郵送等アンケート ア 回答数 512件 イ 実施期間 4月28日～5月30日 (2) 千住エリアへの勤務者・学生、来街者を対象としたWebアンケート ア 回答数 600件 イ 実施期間 5月17日～6月9日 (3) 千住エリア内の小中学生を対象としたWebアンケート ア 回答数 34件 イ 実施期間 6月10日～7月21日 (4) 千住エリア内の大学を対象としたヒアリング ア 回答数 4校 イ 実施期間 7月1日～7月18日 (5) 総合デベロッパー等の事業者を対象としたヒアリング ア 回答数 5社 イ 実施期間 7月17日～7月29日</p>
防災管理事務事業 (地域と一体となった水害対策)	<p>アリオ西新井で、「あだち防災フェア2025」を実施し、区が推進する「分散避難（在宅・縁故等・避難所）」について、水害時の備えるべきポイントや考え方の普及啓発を行いました。 1 来場者数 延べ3,020人 2 実施期間 9月1日～7日 3 協力機関 アリオ西新井、西新井消防署、西新井消防団、自衛隊</p>
区民防災力推進事業 (中学生消火隊)	<p>中学生消火隊の隊員を対象に、模擬災害の体験を通じて、防災知識、災害時の行動力を高めるために、防災体験学習会を実施しました。 1 参加校 10校 2 参加人数 88人 3 実施日 8月5日・7日 4 実施会場 東京消防庁都民防災教育センター 本所防災館</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内 容
防災訓練実施事業 (足立区・消防署合同総合水防訓練)	<p>東京消防庁区内各消防署と足立区の共催による水防訓練を実施しました。ドローンによる情報収集訓練のほか、土のうを用いた各種水防工法訓練を行い、防災力の向上に努めました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施日 5月17日 2 訓練参加機関 7機関（東京消防庁区内各消防署、区内各消防団、足立区都市建設部・危機管理部） 3 訓練参加人数 約150人（悪天候により、来賓の訓練見学及び町会・自治会中学生消防隊、高校生防災組織の訓練参加については、中止した。）
災害備蓄の管理運営事業 (災害ポータルキャビネット設置委託)	<p>第一次避難所における電源の確保と情報通信設備等の強化のために、防災非常用電池やタブレット端末等を搭載した、「災害ポータルキャビネット」の設置委託契約を締結しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 導入数 区立小中学校へ10台
ワーク・ライフ・バランスの推進事業「育児・介護休業取得応援奨励金」	<p>区内企業がワーク・ライフ・バランスに取り組めるよう、育業・介護休業取得促進に向け、東京都奨励金受給企業を対象に区独自の上乗せとして奨励金を支給しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 問い合わせ 6件 2 支給決定実績（令和7年9月末時点） <ol style="list-style-type: none"> (1) 育児休業 2件 (2) 介護休業 0件
中小企業支援事業 【事業承継促進支援助成金】	<p>区内中小企業者の事業承継を契機とした、競争力強化や生産性向上のための設備投資や店舗改修に要する経費等を一部助成しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 申請件数 <ol style="list-style-type: none"> (1) 競争力強化等のための設備投資等経費 <ol style="list-style-type: none"> ア 製造業等 4件 イ その他の業種 1件 (2) 販路拡大のための広告経費 1件 2 交付決定額 <ol style="list-style-type: none"> (1) 競争力強化等のための設備投資等経費 <ol style="list-style-type: none"> ア 製造業等 6,420千円 イ その他の業種 1,000千円 (2) 販路拡大のための広告経費 217千円
中小企業融資事業	<p>区内事業者が必要な事業資金を円滑に調達できるよう、融資のあっせんを行うとともに、経費負担の軽減として利子補給および信用保証料の、全部または一部補助を行いました。</p> <p>【上半期実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あっせん件数 1,352件 2 あっせん金額 10,632,560千円

令和7年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
<p>創業支援事業 【産学金公ネットワークによる起業・創業支援】</p>	<p>創業者の増加や地元定着を図るため、各種セミナーや補助金、創業支援施設の運営等による支援を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 起業家支援塾 <ol style="list-style-type: none"> (1) 入門編 <p>実施日 6月7日 受講者 25人</p> (2) 事業計画策定編 <p>実施日 7月12日～8月9日の毎週土曜日、8月23日、8月30日、9月6日 受講者 18人</p> 2 創業プランコンテスト <p>募集期間 4月7日～6月6日 応募件数 10件 採択件数 最優秀賞1件、奨励賞3件</p> 3 創業者経営力アップ支援事業 <p>募集期間 4月1日～5月30日 応募件数 15件 採択件数 8件</p> 4 創業支援施設入居状況（9月30日現在） <p>「かがやき」 10室中6室 「かけはし」 14室中10室・12ブース中5ブース</p>
<p>就労支援・雇用安定化事業 【区内企業の人材確保支援等】</p>	<p>区内企業向け支援や助成、求職者向けの就労支援を行いました。 <実施期間：4月～9月></p> <p>【区内中小企業人材確保支援事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 コンサルティング支援登録企業数 39社 2 支援実施数 延べ75回 <p>【区内中小企業人材採用支援助成事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 助成件数 66件 2 助成交付額 21,998千円 <p>【中小企業人材育成・資格取得研修費補助事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 補助件数 74件 2 補助交付額 2,492千円 <p>【就業規則作成助成事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 助成件数 15件 2 助成交付額 744千円 <p>【マンスリー就職面接会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施回数 4回
<p>ものづくり支援事業 （小規模事業者等経営改善補助金）</p>	<p>資材高騰、燃料費高騰など、厳しい経営状況の中でも経営改善を図る意欲的な小規模事業者等に対し、補助金を交付しました。</p> <p>（補助率・補助上限額）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内事業者に支払う割合が補助対象経費の1/2以上の場合 補助率 2/3、補助上限 2,500千円 ・区内事業者に支払う割合が補助対象経費の1/2未満の場合 補助率 1/2、補助上限 1,500千円 <ol style="list-style-type: none"> 1 交付件数 73件（9月30日現在） 2 補助交付額 84,336千円（9月30日現在）

令和7年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内 容
農業生産者組織等育成事業 費補助金	<p>農業者を取り巻く資材価格高騰等による激しい経営環境の支援を強化しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 申請数 3経営体 2 補助金交付決定額 4,098千円
避難行動要支援者対策推進 事業 (計画書の作成・更新)	<p>災害時安否確認申出書の発送に伴う水害時個別避難計画書の新規作成を行いました。 また、作成済みの計画書に対して内容の更新を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和7年度上半期新規作成数 49人 2 令和7年度上半期更新作成数 173人
避難行動要支援者対策推進 事業 (特別養護老人ホームとの 協定締結)	<p>水害時における避難行動要支援者等の避難支援体制を拡充するため、区内特別養護老人ホーム31施設と空床を活用した避難者の受入協定を締結しました。</p>
持続可能なコミュニティバ スはるかぜ路線維持事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 主要アプリへの経路案内の掲載 一部のはるかぜ路線では主要アプリ（GoogleやYahoo!）で経路検索できませんでしたが、掲載調整の結果、9月から経路検索が可能となりました。 2 バス停標柱の多言語化表示 はるかぜ1、9、12号について、9月からバス停標柱を多言語表示に変更しました。 3 一日乗車券のアプリ化 はるかぜ1、9、12号について、運転士の労働環境改善に向け、紙面で発行していた一日乗車券が、9月からアプリ購入も可能となりました（紙面販売は令和8年3月まで）。
新たな交通推進事業 【足立区地域内交通導入サ ポート制度事業】	<p>地域内交通導入サポート制度において、デマンド型交通手段の実証実験を常東地区にて開始しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象地域 千住曙町、千住旭町、千住東、千住関屋町、日ノ出町、柳原 2 事業期間 令和7年8月5日～令和8年1月30日
新たな交通推進事業 【入谷・鹿浜地区デマンド タクシー事業】	<p>交通不便地域における日常の移動手段確保を目的とし、令和6年6月から実証実験を開始した入谷・鹿浜地区デマンドタクシーを本格運行へ移行しました。 また、若年層も利用しやすくなるよう、「子育て世代割引券」を導入しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象地域 鹿浜、加賀、皿沼、谷在家、椿の全域、江北、堀之内の一部地域
道路の新設事業 【北綾瀬駅前交通広場及び ペDESTリアンデッキ整 備】	<p>北綾瀬ゾーンエリアデザイン計画に基づき、安全で便利な駅周辺の交通環境を確保するため、北綾瀬駅前交通広場を整備しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 6月19日 一般車及びタクシー利用開始 2 6月21日 バス利用開始 3 6月24日 ペDESTリアンデッキ全面開放

令和7年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内 容
道路の新設事業 【補助第138号線その2工区 道路整備】	東京都市計画道路事業に基づき、スムーズに移動できる交通環境を確保するため、都市計画道路補助第138号線その2工区（関原三丁目～梅田五丁目）を整備しました。 1 6月26日 全面交通開放
公園等の整備事業 【江北橋緑地左岸多目的グ ラウンド】	1 江北橋緑地左岸多目的グラウンドが、7月1日にオープンしました。 2 多目的グラウンド1面（野球場・球技場兼用）を整備しました。
公園等の整備事業 【北綾瀬プチテラス】	1 北綾瀬プチテラスが、6月16日にオープンしました。 2 園路、ベンチ、植栽等を整備しました。
公園・親水施設等の維持管 理事業	夏の暑さにより樹木や雑草の生長速度が速く、区民からの草刈りや樹木剪定の要望が多かったため、以下のとおり草刈および樹木の剪定を実施しました。 1 実施期間 4月1日～9月30日 （1）草刈 1公園各5回 （2）樹木剪定 165件
燃えにくいまちづくりの推 進	<p>【密集市街地整備事業】</p> <p>1 防災生活道路の整備工事を実施しました。 4か所 道路整備工事</p> <p>2 防災生活道路の用地買収を実施しました。 5件 道路用地購入</p> <p>3 公園（プチテラス）の用地買収を実施しました。 1件 プチテラス用地購入</p> <p>4 不燃化特区内の老朽建築物を除却する方に対して除却費の一部を助成しました。 102件 助成件数</p> <p>5 不燃化特区内の老朽建築物を除却し、不燃建築物に建替える方に対して除却費及 び設計・監理費、建築費の一部を助成しました。 10件 助成件数</p> <p>【不燃化促進事業】</p> <p>耐火建築物等以外の既存建築物を除却する方に対して除却費の一部を助成しました。 また、準耐火以上の建築物を新築する方に対して建築費の一部を助成しました。 助成件数 2件</p> <p>【細街路整備事業】</p> <p>細街路の整備工事を実施しました。 36件 細街路整備工事</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内 容																						
揺れに強い建物の促進	<p>【建築物耐震化促進事業】</p> <table> <tr> <td>1 耐震診断助成申請件数</td><td>339件</td></tr> <tr> <td>2 耐震改修工事等助成申請件数</td><td>286件</td></tr> <tr> <td>3 家具転倒防止等助成申請件数</td><td>70件</td></tr> <tr> <td>4 ブロック塀等カット工事助成申請件数</td><td>50件</td></tr> </table> <p>【老朽家屋対策事業】</p> <table> <tr> <td>老朽家屋等の危険解消件数</td><td>83件</td></tr> </table> <p>【無接道家屋対策事業】</p> <table> <tr> <td>無接道家屋の建替え許可件数</td><td>3件</td></tr> </table>	1 耐震診断助成申請件数	339件	2 耐震改修工事等助成申請件数	286件	3 家具転倒防止等助成申請件数	70件	4 ブロック塀等カット工事助成申請件数	50件	老朽家屋等の危険解消件数	83件	無接道家屋の建替え許可件数	3件										
1 耐震診断助成申請件数	339件																						
2 耐震改修工事等助成申請件数	286件																						
3 家具転倒防止等助成申請件数	70件																						
4 ブロック塀等カット工事助成申請件数	50件																						
老朽家屋等の危険解消件数	83件																						
無接道家屋の建替え許可件数	3件																						
マンションに対する備蓄品購入費用助成事業	<p>令和7年7月より、災害時、在宅避難に努める一定規模以上のマンションに対して4日分（発災後4～7日目まで）の備蓄品購入費用を助成する事業を開始しました。</p> <table> <tr> <td>1 助成対象のマンション</td><td>以下の条件をすべて満たすもの</td></tr> <tr> <td></td><td>(1) 住戸数が50戸以上または地上階数6階以上であること。</td></tr> <tr> <td></td><td>(2) 防災備蓄倉庫または同等のスペースが確保されていること。</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) 昭和56年時点の建築基準法の耐震基準を満たしていること。</td></tr> <tr> <td>2 助成対象の防災備蓄品</td><td>保存水、携帯トイレの2品目</td></tr> <tr> <td>3 助成金額</td><td>以下のうち、いずれか少ない方の金額、かつ80万円を上限とする。</td></tr> <tr> <td></td><td>(1) 1戸当たりの限度額8,000円×住戸数</td></tr> <tr> <td></td><td>(2) 防災備蓄品の購入費用の3分の2</td></tr> <tr> <td>4 助成金の申請及び交付実績</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>(1) 申請件数 3件</td></tr> <tr> <td></td><td>(2) 交付件数 1件</td></tr> </table>	1 助成対象のマンション	以下の条件をすべて満たすもの		(1) 住戸数が50戸以上または地上階数6階以上であること。		(2) 防災備蓄倉庫または同等のスペースが確保されていること。		(3) 昭和56年時点の建築基準法の耐震基準を満たしていること。	2 助成対象の防災備蓄品	保存水、携帯トイレの2品目	3 助成金額	以下のうち、いずれか少ない方の金額、かつ80万円を上限とする。		(1) 1戸当たりの限度額8,000円×住戸数		(2) 防災備蓄品の購入費用の3分の2	4 助成金の申請及び交付実績			(1) 申請件数 3件		(2) 交付件数 1件
1 助成対象のマンション	以下の条件をすべて満たすもの																						
	(1) 住戸数が50戸以上または地上階数6階以上であること。																						
	(2) 防災備蓄倉庫または同等のスペースが確保されていること。																						
	(3) 昭和56年時点の建築基準法の耐震基準を満たしていること。																						
2 助成対象の防災備蓄品	保存水、携帯トイレの2品目																						
3 助成金額	以下のうち、いずれか少ない方の金額、かつ80万円を上限とする。																						
	(1) 1戸当たりの限度額8,000円×住戸数																						
	(2) 防災備蓄品の購入費用の3分の2																						
4 助成金の申請及び交付実績																							
	(1) 申請件数 3件																						
	(2) 交付件数 1件																						

令和7年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
行政評価事務 【区民評価委員会】	<p>1 令和6年度に実施した「重点プロジェクト」43事業のうち区が指定した20事業及び一般事務事業のうち区が指定した7事業について、区民評価委員会による評価を実施しました。</p> <p>(1) 区民評価委員会活動実績 全28回</p> <p>2 9月4日に評価結果を足立区長へ答申しました。</p> <p>3 区民評価委員会活動報告書は、区政資料室、中央図書館に配布するとともにホームページに掲載しました。</p>
ICTを活用した区民サービスおよび業務効率の向上	<p>1 令和7年9月末時点で704件の手続をオンラインで受け付けており、令和4年度の開始時から、累計で583,266件を超える申請がありました。</p> <p>2 保育入園事務や税業務、生活保護業務などにおいて、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を活用し、令和7年4月～9月の期間で、1,800時間以上にわたって自動入力が行われました。</p>
情報発信強化事業 【各種広報媒体の充実・情報発信力の向上等】	<p>1 あだち広報で以下の特集記事を掲載しました。</p> <p>(1) 6月10日号「リニューアル後の魅力をお届け！郷土博物館の魅どころ徹底ガイド」リニューアルオープンした郷土博物館の見どころについて発信しました。</p> <p>(2) 9月10日号「暮らしがある、人が行き交う、歴史があるから今がある「千住宿開宿四百年記念特集」」今に遺る千住宿の面影や開宿400年にちなんだ企画について発信しました。</p> <p>2 足立区LINE公式アカウントの友だち登録数が令和6年10月1日から約10,500人増加し、約77,500人となりました（9月30日現在）。</p> <p>6月7日と8日のしょうぶまつり&世界の食広場では、足立区LINE公式アカウントを活用して世界の食広場で使用できるクーポンを発行しました。</p> <p>3 4月23日に区公式Instagramのアカウントを開設しました。</p> <p>(1) フォロワー数 2,813（9月30日現在）</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
シティプロモーション事業	<p>1 職員の情報力発信向上 (1) 研修(計136人) ア チラシ研修 5月23日実施: 19人受講 イ ロジック研修 7月8日実施: 117人受講 (2) 広報物相談業務 広報物等343件に対し、アドバイスを実施</p> <p>2 アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」 (1) 千住の文化サロン「仲町の家」の運営 来場者: 2,712人 (2) 1 dayパフォーマンス表現街 5月25日実施: 来場者9,490人、出演者76組302人 (3) 千住藝大おばけキャンパス 7月26日・27日実施: 計55組158人参加</p> <p>3 区外に向けたシティプロモーション事業 千住宿開宿400年を記念し、千原ジュニア氏協力のもと、「ととなう、千住。」というキャッチコピーでPRを展開しています。 (1) メディア向け発表会 9月19日に実施。区長のほか著名な芸能人が参加したことで、200を超えるメディアに取り上げられました。 (2) 鉄道交通広告 9月22日から約2週間の間で、駅貼りポスター(9か所)や中吊り広告(6路線)を展開しました。 (3) YouTubeチャンネル 「千原ジュニアYouTube」内にて、千住のPR動画を9月19日より配信し、9月30日時点で211,211回再生を記録しています。 (4) その他 プレスリリースサイトを活用し、区のプラスに寄与する情報を21件発信、約12万人が閲覧し、テレビや新聞、Webなど87件のメディアで取り上げられました。</p> <p>4 ふるさと納税 仙台駅でふるさと納税PR物産展を開催し、16の事業者に出店していただきました。 (1) 実施期間・場所 9月18日～9月21日 JR仙台駅2階東西自由通路ガレリア通り西側2区画 (2) 実績 購入者数: 496人(4日間合計)</p>
千住宿開宿400年記念事業	<p>千住宿開宿400年の機運醸成のため、横断幕やポスター、オリジナルグッズ等を作成しました。</p> <p>1 PR横断幕の作成・設置 (1) 設置場所: JR北千住駅南改札口外 (2) 設置期間: 5月15日～令和8年3月(予定)</p> <p>2 PRポスター・オリジナルグッズ等の印刷・購入 (1) PRポスターの印刷(600枚) (2) メモ帳(10,000冊)・ポストカード(40,000枚)の印刷 (3) 秋のイベントパンフレットの印刷(20,000部) (4) 千住宿開宿400年記念法被の購入(20着) ※ 横断幕やPR物品は令和6年度予算でも作成</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
大学連携コーディネート事業	<p>1 区と六大学（放送大学、東京藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学、文教大学）の実務担当者による会議を開催し、情報共有や意見交換を行いました。 実施日 7月31日</p> <p>2 区と大学による「あだちの大学リレーイベント企画」を開催しました。 （1）東京電機大学との講座「ひらめきをカタチにする夏 生成AIでポスターを作ろう！」 8月26日・27日 児童申込 56人（定員60人） 参加児童 45人</p> <p>（2）文教大学との講座「国と国とのつながりがわかる！音楽で世界を学ぼう！」 9月28日 児童申込 82人（定員40人） 参加児童 34人</p> <p>3 「大学生地域活動プラットフォーム」では、学生による区内企業の見学を実施しました。 （1）実施期間 5月10日～8月7日 （2）見学実績 区内企業14社、東京未来大学の学生延べ147人が参加</p>
SDGs未来都市推進事業	<p>「足立区SDGs未来都市計画」の中で掲げている2030年のあるべき姿「誰もが一歩踏み出せるレジリエンスの高いまち」の実現に向け、綾瀬を舞台として「貧困の連鎖解消」と「区に対するマイナスイメージ払拭」に資するモデル事業を推し進めています。</p> <p>1 アヤセ未来会議 「綾瀬をもっと愛される地域に」をコンセプトに、個人が街で“やってみたい”ことの実現に向けてアイデアを出し合い、実践するワークショップを開催しました。 （1）開催日 9月13日、9月27日 ※ 下半期は5回実施予定 （2）参加人数 1回あたり参加者約15人</p> <p>2 高架下No Border LAB 20年近く空き店舗だった綾瀬駅西口高架下物件を「やってみたいを、やってみる」というコンセプトのもと、綾瀬の新たな交流と賑わいの創出拠点として「あやセンター ぐるぐる」を運営しています。 （1）来場者数 11,116人 （2）“やってみたい”相談件数 80件 （3）“やってみたい”企画の実現数 50件 （4）運営事業者によるイベント実施回数 36回 （5）イベント参加者数 387人</p> <p>3 あだちSDGsパートナー 持続可能な足立区の実現に向けて、区と共にSDGsに取り組むパートナー（企業・団体等）を登録しています。定期的に、パートナー同士の連携を深める交流も実施しています。 （1）パートナー登録数 756（9月30日時点） （2）交流会開催日 6月5日、9月18日 ※ 下半期は1回実施予定</p> <p>4 ぐるぐるKIOSK 綾瀬駅東口駅前交通広場のスペース等を活用した地域住民主体の小規模なマルシェを開催 （1）開催日 8月11日 雨天のため中止 ※ 下半期は1回実施予定</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
<p>人材育成事務 【職員の採用、研修事業、 職員の能力を活かす人事】</p>	<p>1 高卒、社会人経験者および保育士就職希望者を対象に、下町5区（足立区、葛飾区、江東区、墨田区、江戸川区）合同職員採用説明会を実施しました。 （1）足立区参加者 高卒：15人、社会人経験者：16人、保育士：42人 （2）実施日 6月21日</p> <p>2 帝京科学大学、文教大学、東京未来大学の保育士就職希望者を対象に、授業内での採用説明会を実施しました。 （1）参加者 帝京科学大学 9人、文教大学 21人、東京未来大学 38人 （2）実施日 帝京科学大学 6月17日、文教大学、東京未来大学 6月18日</p> <p>3 キャリタス就活フォーラムに参加し、土木・建築職就職希望者向けの説明会に参加しました。 （1）足立区参加者 17人 （2）実施日 5月24日</p> <p>4 東京経済大学、大正大学の学生を対象に、下町5区（足立区、葛飾区、江東区、墨田区、江戸川区）合同職員採用説明会を実施しました。 （1）参加者 東京経済大学 80人、大正大学 96人 （2）実施日 東京経済大学 5月22日、大正大学 9月25日</p> <p>5 大学3年生を対象に足立区インターンシップを実施しました。 （1）参加者 11人 （2）実施日 8月～9月のうち5日間 ※ 実施日は受入所属によって異なる。</p> <p>6 入区1年目職員、主任、係長級および管理職の昇任者に対し、職層ごとに求められる役割を意識づける職員研修を実施しました。</p> <p>7 タレントマネジメントシステム稼働に向けて、プロジェクトチームを立ち上げ開発計画を策定。データベース構築のための要件定義、データ移行の準備を行いました。また、人事評価のシステム化のため、業務分析および手順の設計を行いました。 （1）期間 5月1日～9月30日 （2）対象者 約7,500人（会計年度任用職員を含む） （3）事業者との定例会議 16回</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容								
4 公金収納金の収納率向上 対策（税・保険料）	<p>1 実施した主な取り組み</p> <p>(1) スマートフォン決済の拡充 4公金の納付に利用可能なスマートフォン決済アプリについて、令和7年4月から、「PayB」「楽天銀行」を追加し、計8種類（「PayPay」「d払い」「au PAY」「J-Coin Pay」「モバイルレジ」「楽天ペイ」「PayB」「楽天銀行」とし、利便性の更なる向上を図りました。 ※「LINE Pay」は令和7年4月23日収納分をもってサービス終了。</p> <p>(2) 口座振替の加入促進 各公金で口座振替勧奨を積極的に実施し、期限内収納の促進を図りました。 このうち、特別区民税、国民健康保険料においては、今年度も口座振替新規加入促進キャンペーンを実施しました。 また、後期高齢者医療保険料、介護保険料においては、納付書払いの新規加入者に対して制度加入時から口座振替の勧奨を行い、滞納の未然防止に努めました。</p> <p>(3) 現年度分への対策 各公金において納付案内センターを活用し、初期滞納者への電話による納付勧奨に併せて、SMSの発信も実施し、早期の滞納対策に努めました。加えて、特別区民税においては税務協力団体に対して、期限内納税の案内チラシの配布やポスター掲示を依頼しました。 また、特別区民税において導入していた財産調査の電子照会を、令和7年4月より4公金全課に導入しました。これを積極的に活用していくことにより、滞納者の納付能力を見極め、差押えや執行停止等の滞納整理の適正な実施に努めました。</p> <p>(4) 外国人への案内 特別区民税、国民健康保険料について、チラシや広報紙にQRコードを貼付し、区のホームページに誘導することで、やさしい日本語や多言語によるわかりやすい案内を実施しました。また、後期高齢者医療保険料においては、対象者に多言語で作成した催告書を送付し、自主納付の促進を図り、介護保険料は介護保険制度の案内を作成し、区ホームページ上で周知を行いました。</p> <p>2 各公金の収納率（令和7年9月末現在）</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 特別区民税</td><td>45.94%（令和6年9月末 42.20%）</td></tr> <tr> <td>(2) 国民健康保険料</td><td>29.27%（令和6年9月末 29.85%）</td></tr> <tr> <td>(3) 後期高齢者医療保険料</td><td>45.38%（令和6年9月末 44.81%）</td></tr> <tr> <td>(4) 介護保険料</td><td>47.48%（令和6年9月末 46.71%）</td></tr> </table>	(1) 特別区民税	45.94%（令和6年9月末 42.20%）	(2) 国民健康保険料	29.27%（令和6年9月末 29.85%）	(3) 後期高齢者医療保険料	45.38%（令和6年9月末 44.81%）	(4) 介護保険料	47.48%（令和6年9月末 46.71%）
(1) 特別区民税	45.94%（令和6年9月末 42.20%）								
(2) 国民健康保険料	29.27%（令和6年9月末 29.85%）								
(3) 後期高齢者医療保険料	45.38%（令和6年9月末 44.81%）								
(4) 介護保険料	47.48%（令和6年9月末 46.71%）								

令和7年度上半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内 容
文書管理事務 【紙文書の電子化】	災害時の文書の破損・紛失リスクを減らすとともに、文書保管スペースを確保するため、中央館文書庫の永年文書の電子化を実施しました。 1 実施期間 4月1日～9月30日 2 電子化実施数 220箱
定額減税一体支援給付の支給事務	令和6年度に支給した定額減税の調整給付金から更に税額控除に不足が生じている方を対象に、不足額給付として追加の調整給付金を1万円単位で給付しました。 1 支給決定数 62,910人（9月末現在） 2 支給金額 1,768,360千円 3 実施期間 令和7年7月～令和7年11月
戸籍整備事務 【戸籍への氏名の振り仮名記載事務】	戸籍へ氏名の振り仮名を記載するため、足立区本籍者へ振り仮名の確認通知の発送及び問い合わせコールセンターを開設しました。 1 振り仮名通知書の発送 （1）発送日 令和7年7月16日 （2）発送数 295,654通 2 コールセンター （1）開設日 令和7年7月1日 （2）入電数 557件
個人番号カード交付等事務 【電子証明書の更新】	更新対象者の増加（6年度40,000件→7年度80,000件）に伴い、電子証明書更新特設会場を整備しました。 1 足立区役所本庁舎2階会場（原則予約制） 2 イオン西新井店4階会場（完全予約制） 3 郵便局会場3局（足立局、西局、北局へ委託）（完全予約制）
戸籍住民関係一般管理事務 【「転入セット」用のコットンバッグ作成】	足立区に転入した方にお渡ししている、全ての区民への周知が必要な冊子やチラシの「転入セット」用のコットンバッグを作成し、以前の紙封筒よりも区民が負担なく持ち帰れるようにしました。 ※ 配布は5月23日から開始
個人番号カード交付等事務 【マイナンバーカードの交付】	申請件数の増加（6年度上半期20,500件→7年度上半期45,000件）に伴い、交付前設定等業務委託の追加を行いました。 あわせて、4月から7月は月に2回、8月と9月は月に4回の休日交付を実施しました。 郵便局に委託している申請サポート業務において、3,300人の方へ申請補助を行いました。
多文化共生推進事業 【外国にルーツを持つ子どもに対する学習支援事業委託】	日本語学習が必要で、経済的理由がある外国にルーツを持つ児童生徒等に対し、居場所を兼ねた学習支援事業を委託事業として実施しました。 1 在籍者数 75人（令和7年9月末現在） 2 実施期間 令和7年4月～令和8年3月 3 総利用日数 1,876日（令和7年4月～令和7年9月） 4 総授業時間数 2,409時間（令和7年4月～令和7年9月）
子育てサロン管理運営事務 【子育てサロン運営費】	子育てサロン上沼田が4月21日に移転し、「子育てサロンすこやかプラザ あだち」へ名称変更しました。移転に伴い開設日数を増やしました（300日→360日）。

令和7年度上半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内 容
子育てサロン北綾瀬の開設	1 開設日：6月24日 ららテラス北綾瀬4階に開設 2 特徴：乳児から遊べる大型遊具を設置 3 総利用者数 こども（0～3歳）7,945人 おとな等 9,829人 総 計 17,774人（9月末まで）
梅田八丁目複合施設整備事業	梅田八丁目複合施設設計業務委託プロポーザル選定委員会により選定した設計事業者と令和6年1月末に委託業務契約を締結し、施設整備に向けた設計業務を実施しています。 1 設計業務 (1) 住民説明会（令和7年9月12日、13日） (2) 区民ワークショップの実施 第1回：令和7年 8月3日 2 用地維持管理 (1) 仮囲いの点検（令和7年9月） (2) 整備予定地の草刈り（令和7年7月）
未返却図書資料対策	「未返却図書資料対策アクションプラン」に基づき次の取組を実施しました。 1 ショートメッセージサービス（SMS）による督促 未返却者へのSMSによる督促を、返却期日の2週間後と4週間後に実施しました。 (1) 送信件数（4月から9月） 2,942件 (2) 返却冊数（4月から9月） 9,874冊 2 催告書の発送 令和6年中に貸出した資料が長期未返却となっている利用者に対して金銭による請求を示唆する催告書を発送しました。 催告書発送件数（令和7年9月末発送） 52件
ブックポストの設置拡大	図書資料返却の利便性を向上させ、貸出の促進と新たな未返却図書資料を発生させない取り組みの1つとして、新たに区内3か所の商業施設へ返却用ブックポストを設置しました。 1 設置場所（商業施設）及び設置日 (1) アリオ西新井 令和6年3月18日 (2) ポンテポルタ千住 令和6年3月27日 (3) ライフ扇大橋駅前店 令和6年3月28日 2 図書資料回収冊数（4月から9月） (1) アリオ西新井 13,793冊 (2) ポンテポルタ千住 7,026冊 (3) ライフ扇大橋駅前店 3,559冊
図書館協議会及び図書館運営に関する意見聴取	外部の専門的な知見や利用者の視点を取り入れ、区立図書館の運営とサービスを、時代の要請に合わせて見直していくため、図書館協議会の設置及び有識者とのアドバイザリー契約を実施しました。 1 図書館協議会 (1) 実施日 第1回 令和7年7月 2日 第2回 令和7年9月29日 2 有識者とのアドバイザリー契約 相談回数及び時間 1回1時間（4月から9月）

令和7年度上半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内 容
みるスポーツ事業	<p>トップアスリートのプレーをみる機会を提供することを目的に、パリオリンピックのパブリックビューイングと夏休み野球観戦デーを実施しました。</p> <p>1 夏休み野球観戦デー</p> <p>(1) 実施日</p> <p>ア 8月11日(ヤクルト v s DeNA戦)</p> <p>イ 8月23日(巨人 v s DeNA戦)</p> <p>ウ 8月29日(ヤクルト v s 広島戦)</p> <p>(2) 参加者(試合観戦者数)</p> <p>ア 79組 240人</p> <p>イ 27組 89人</p> <p>ウ 47組 113人</p>
第4回レシートde商品券事業	<p>物価高騰等で影響を受けた区内事業者や区民を元気づけるため、令和7年度消費喚起策の第1弾「第4回レシートde商品券事業」を実施しました。</p> <p>1 実施期間 5月27日～7月16日</p> <p>2 商品券申請到着数 88,130件</p>
商店街応援券事業(商連プレミアム商品券事業)	<p>物価高騰等で影響を受けた区内事業者や区民を元気づけるため、令和7年度消費喚起策の第2弾「商店街応援券(プレミアム商品券)」(足立区商店街振興組合連合会が発行)が販売されました。</p> <p>1 プレミアム率</p> <p>(1) 紙券 20%</p> <p>(2) デジタル券 25%</p> <p>2 販売方法 予約抽選販売</p> <p>3 申込期間 7月1日～7月22日</p> <p>4 商品券販売数</p> <p>(1) 紙券 1万セット</p> <p>(2) デジタル券 2万セット</p> <p>5 商品券使用期間 9月1日～12月31日</p>
商業振興事業/商店街活動支援事業 (千住宿開宿400年関連経費)	<p>千住宿が開宿400年を迎えることに伴い、記念フラッグの作成・設置、商店街イベントへの補助金交付および記念ミニのぼり旗の作成を実施しました。</p> <p>1 記念フラッグの作成</p> <p>(1) 作成枚数 大219枚、小385枚</p> <p>(2) 設置場所 千住地域及び旧日光街道沿の商店街 21か所</p> <p>(3) 委託費用 5,993千円</p> <p>2 商店街イベントへの補助金交付</p> <p>(1) 申請数 2件</p> <p>(2) 補助交付決定額 16,000千円(都補助8,000千円含む)</p> <p>3 記念ミニのぼり旗の作成</p> <p>(1) 作成本数 1,000本</p> <p>(2) 配布先 千住地域及び旧日光街道沿の協力商店街・店舗及び公共施設等</p> <p>(3) 委託費用 468千円</p>

令和7年度上半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内 容
観光交流協会助成事務 (千住宿開宿400年関連経費)	<p>千住宿開宿400年を記念して、観光交流協会にてイベントの開催、記念冊子の制作、関連イベントへの補助金交付を行いました。</p> <p>1 記念イベント「千住宿開宿400年記念回遊イベント『巡って探せ！千住宿の秘宝』」</p> <p>(1) 実施期間 9月12日～12月12日</p> <p>(2) 記念イベント委託費 34,987千円</p> <p>(3) 委託内容：宝探し等クエスト制作、公式・専用サイト運営、冊子制作、冊子4万冊印刷、電車内広告や駅サイネージ等交通広告とSNS広告の実施</p> <p>※ 冊子配架先は、各区民事務所・千住街の駅、区内外施設・関係先約230か所</p> <p>2 記念冊子作製</p> <p>(1) 概要 「江戸楽」にて千住宿の歴史と文化・芸術を特集、抜き刷り版の作製</p> <p>(2) 発行数 日本語版：10,000冊 英語版：10,000冊</p> <p>(3) 委託費 2,706千円</p> <p>3 関連イベントへの補助交付</p> <p>(1) 申請期間 4月1日～1月15日</p> <p>(2) 補助額 対象金額の1/2、上限25万円</p>
生活保護費給付事業施行事務 【生活保護ケースワーク支援AIサービス WAISE初期導入・利用料】	<p>生活保護業務に関連した情報（法令通知等）を横断的に検索可能なシステムを導入し、日々の業務で発生する疑義を解消できるよう業務効率化を図りました。また、足立福祉事務所独自の情報を追加し、各福祉課ごとの判断の均一化を図りました。</p> <p>【4月から9月までの実績数】</p> <p>1 総検索数 21,132件</p> <p>2 平均検索数 3,522件/月</p>
衛生関係施設改修事務 (すこやかプラザ あだち開設)	<p>すこやかプラザ あだちの建築工事が完了し、令和7年4月に開設しました。</p> <p>1 所在地 江北五丁目14番5号</p> <p>2 規模等 鉄骨造／地上4階建／延床面積5678.49㎡</p> <p>3 主要施設 医療介護連携課、医療と介護の連携・研修センター、福祉まると相談課、成年後見センターあだち、基幹地域包括支援センター西部、地域包括支援センター江北、江北保健センター、江北休日応急診療所、子育てサロンすこやかプラザ あだち</p>